

2022 年度活動報告(総務部、50 周年記念事業部)

理事:羽賀・野口・井上

【総括】

22 年 5 月に、グアムにおいてほとんどのコロナ関連 Restriction が解除されたことに伴い、日本人会も各種活動を本格的に再開することができた 1 年でした。

総務部としましても、会員向け情報提供・事務局運営・会員勧誘といった基本的業務の強化に加え、各部の活動再開を支援すべく、理事・事務局員がマルチに取り組みを進め、中でも会員数が増加に転じたことは好材料となりました。

また、総務部主導で 50 周年記念事業(記念誌の発行・設立 50 周年記念式典)を行い、日本人会として年末年始にはグアム議会および知事から感謝決議、感謝状を頂く栄誉にも恵まれ、まさに 50 周年の節目にふさわしい 1 年となりました。

【具体的活動】

| 項目 | 取り組み内容 | 次年度への課題 |
|--------------------|--|--|
| 会員拡大 | コロナ禍期間中に減少した会員数も、各部の活動再開や秋祭りの催行、50 周年記念事業の推進に伴い増加傾向に反転。4 月 1 日時点で法人会員 75 社(前年比+4 社)、個人会員 125 名(前年比+14 名)となっている。 | ①日本人会活動の意義のアピール(親睦・互助・福祉・日グアム親善・地域社会への貢献)と会員メリット向上を並行して進めつつ、理事会メンバーを中心とした声掛けを継続して進めていく。 ②日本人学校関係者にはぜひ原則として加入頂きたいと勧誘を行う。 |
| 事務局運営 | ・会員サービスとしての図書室運営を継続。年度末には恒例のみの市も行い、収益は次年度に日本人学校へ寄付予定。 ・会員向け健康保険サービスは引き続きステイウエル社を利用。 ・サークル活動は一部再開(パパイヤ倶楽部) | ・健康保険サービスの認知度が低いと思われるので、事務局からの積極的な発信を行う。 |
| 会員名簿 | ・2022 年度も電子データでの提供を実施。また希望者への紙ベース会員証発行も開始。 | ・22 年度は会員の確定・内容完成に時間がかかり、9-10 月の発行となってしまった。新年度は早期の内容確定・発行を目指す。 |
| 新年祝賀会・設立 50 周年記念式典 | 23 年 1 月 1 日に Hotel Nikko Guam にて実施(新年祝賀会は総領事館との共催)。来賓にルーレオンゲレロ知事、ジョシュテノリオ副知事や日系人会、韓国人会、台湾人会の代表も招き、総勢 114 名にて開催。 | ・24 年 1 月 1 日に通常規模で開催予定。 |
| 50 周年記念誌発行 | 会員各位の多大なるご協力を得ながら 1 年をかけて原稿作成(写真・データ収集や記念座談会の実施、広告スポンサー募集等)を行い、4 月総会時にお披露目。 | ・23 年度、順次会員への配布を行う。また追加で入手したい方々向けの販売も行う。 |

【参考資料】なし

以上